

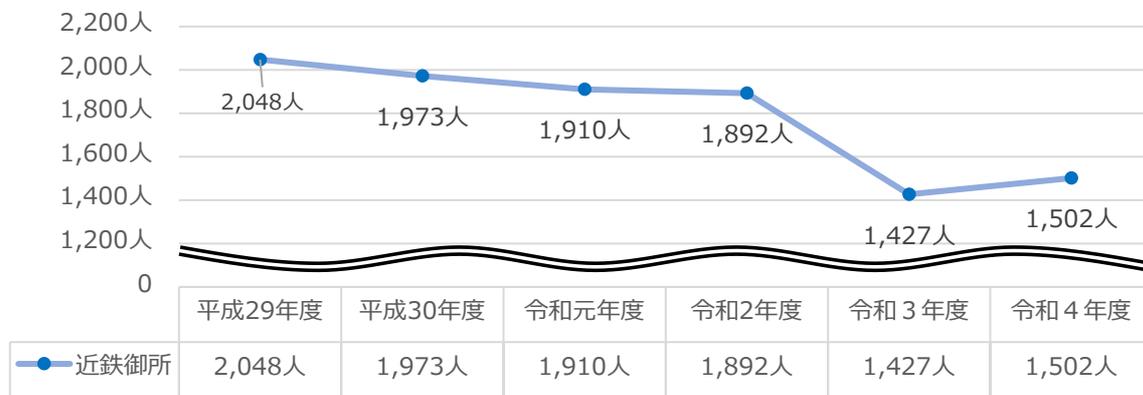
VI. 暮らしと環境

統計からみた御所市のすがた 令和7年度改訂版

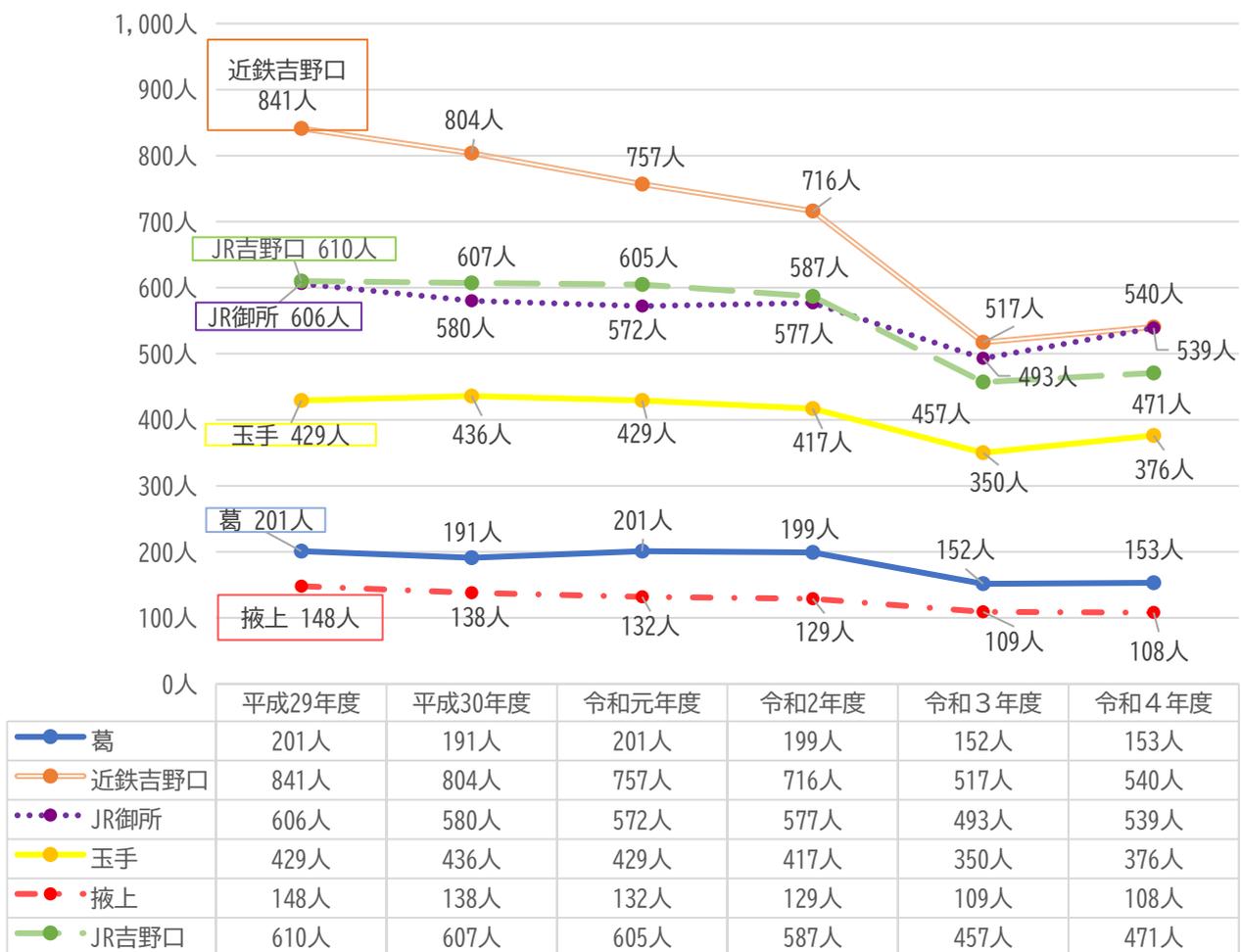
1. 暮らし

■市内鉄道駅 1日平均乗車人員

(近鉄御所駅)



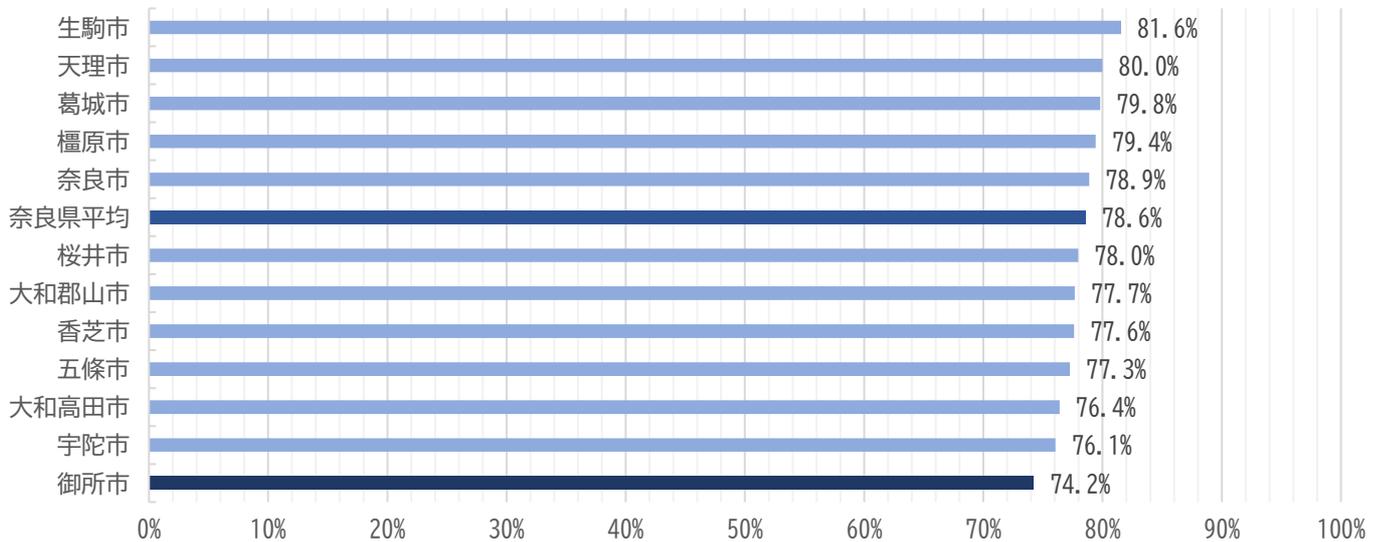
(近鉄御所駅以外)



出典：奈良県政策推進課『令和4年度 奈良県統計年鑑』を基に作成

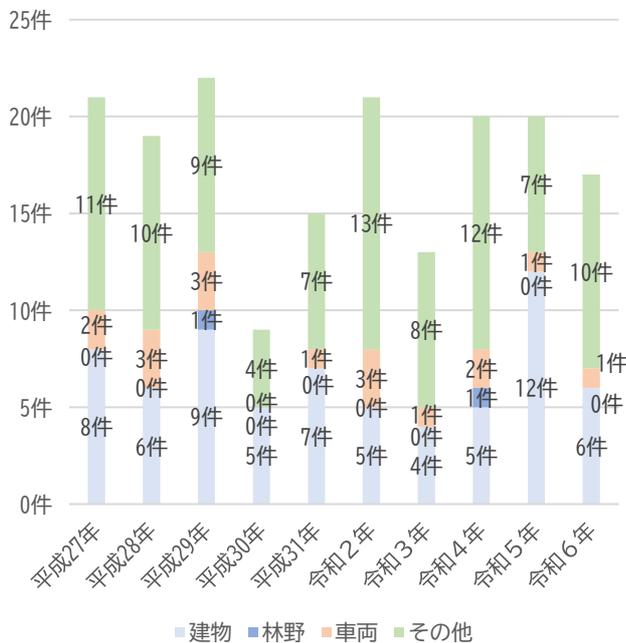
1. 暮らし

■マイナンバーカード交付枚数率(令和7年1月末現在)

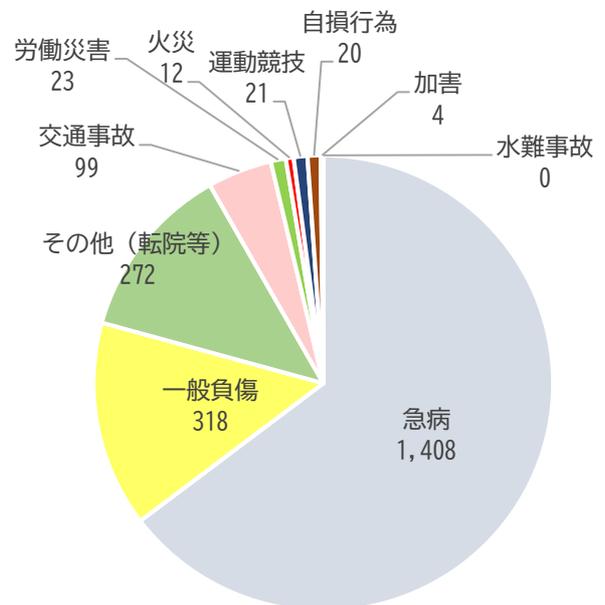


出典:総務省『マイナンバーカード交付状況(令和7年1月末現在)』を基に作成

■年別火災発生状況



■市内救急発生状況(令和6年)



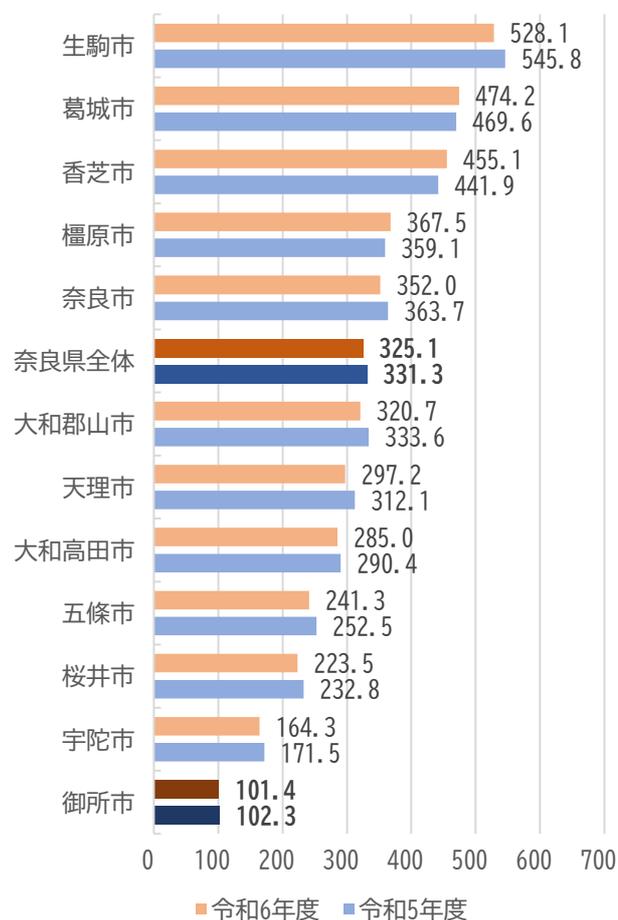
出典:御所市地域協働安全課保有資料を基に作成

データから読み取る

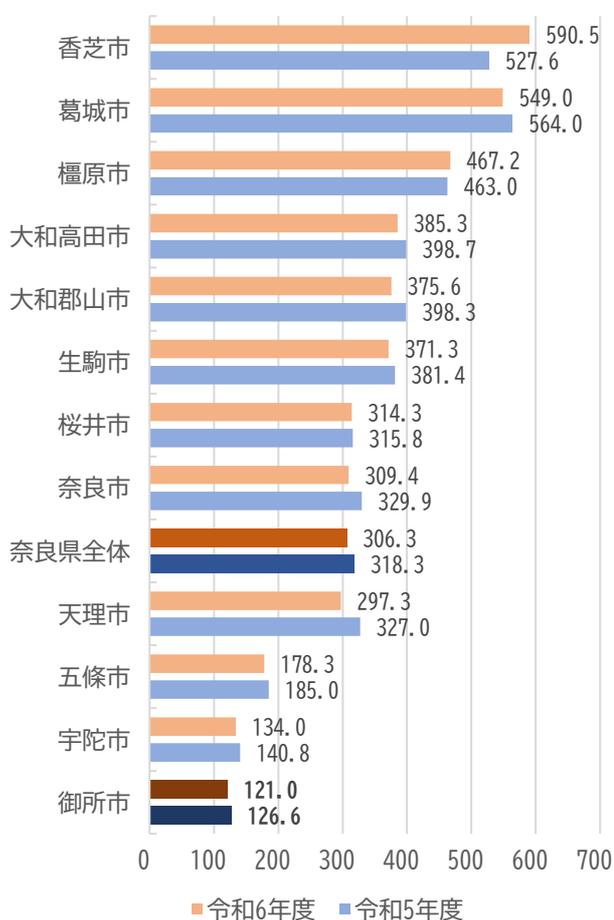
マイナンバーカードの交付率を見てみると、御所市における令和2年4月1日時点の人口あたりの交付率が17.4%であったのに対し、令和7年1月末時点では74.2%となっており、大幅に増加しています。マイナポイントなどの政策が影響しているものと思われる。

2. 学校

■ 1校当たり小学校児童数
(令和5年度・6年度)



■ 1校当たり中学校生徒数
(令和5年度・6年度)



出典：奈良県政策推進課『令和6年度学校基本調査結果』を基に作成

データから読み取る

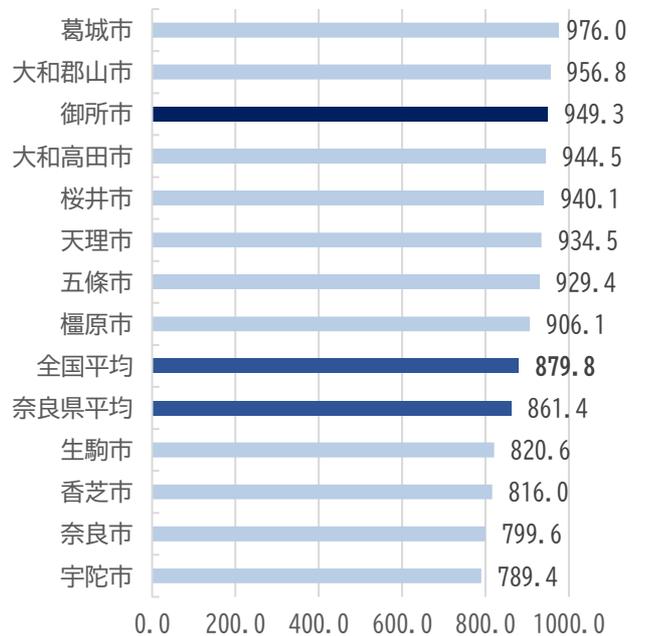
1校当たりの児童数・生徒数は共に12市中でもっとも少なくなっています。出生数や社会増減といった要因が反映されており、人口が増加している市や過去に増加傾向にあった市ほど、1校あたりの児童数・生徒数が多くなっているものと思われます。

3. 環境

■リサイクル率（令和4年度）

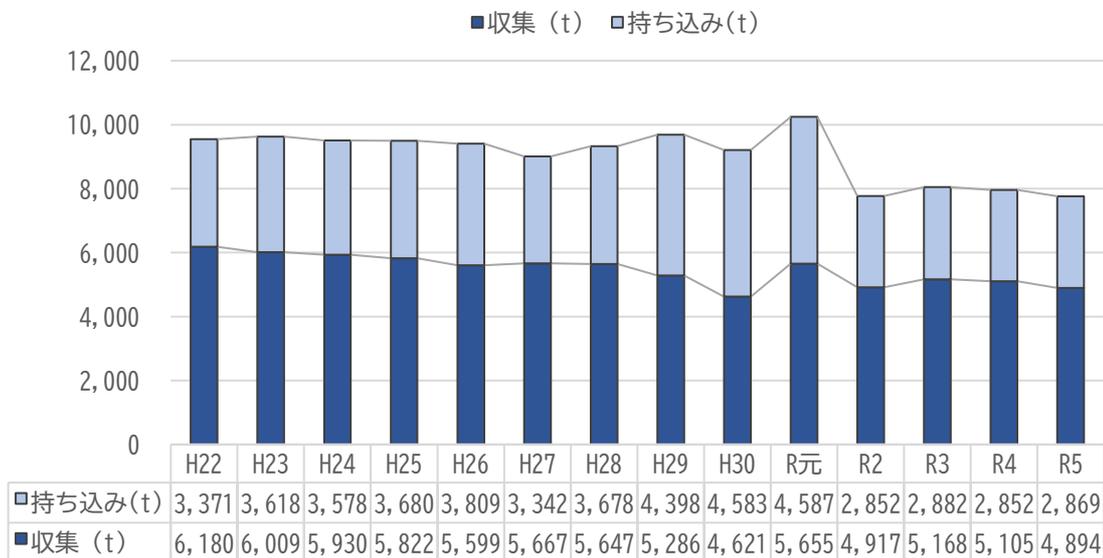


■1人1日当たりのごみ排出量(令和4年度)



出典：環境省『令和4年度一般廃棄物処理実態調査』を基に作成

■一般廃棄物搬入量の推移



出典：御所市環境業務課保有資料を基に作成

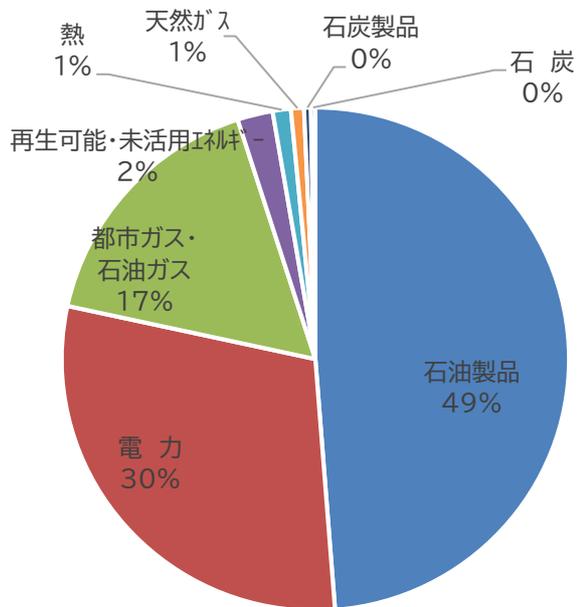
データから読み取る

リサイクル率は県内平均を下回っており、1人1日当たりのごみ排出量は、奈良県平均より多くなっています。12市の中でも奈良市と生駒市、宇陀市は、排出量が少なく、リサイクル率も高いということがわかります。また、一般廃棄物搬入量の令和元年度から令和2年度の変化をみると、持ち込みの比率が減少しています。

4. エネルギー

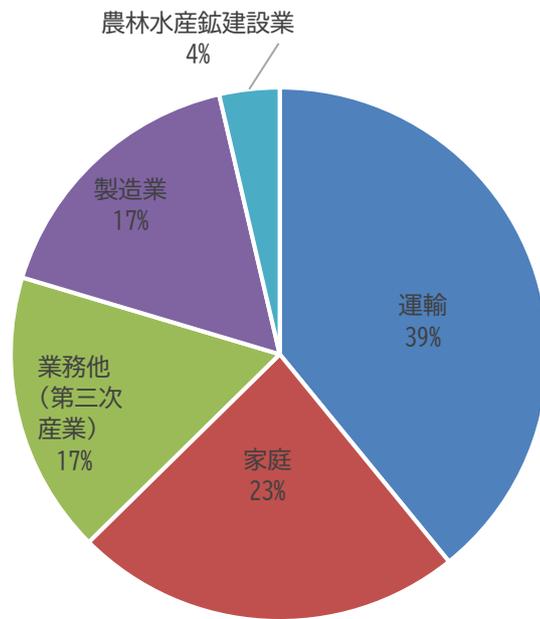
エネルギー消費量

■エネルギー資源別（令和2年）



- 石油製品
- 都市ガス・石油ガス
- 熱
- 石炭製品
- 電力
- 再生可能・未活用I初キ-
- 天然ガス
- 石炭

■需要部門別（令和2年）



- 運輸
- 業務他（第三次産業）
- 農林水産鉱建設業
- 家庭
- 製造業

出典：東北大学中田俊彦研究室、地域エネルギー需給データベース(Version 2.10)を基に作成

データから読み取る

御所市のエネルギー消費量の割合は石油製品が全体の約5割を占め、需要部門では運輸が約4割を占めています。御所市では運輸部門のガソリン使用量が多い事がうかがえます。脱炭素社会に向けて電気自動車、水素自動車の導入が大きな役割を示すことが分かります。